

# 指定相談支援事業所連絡会

## 執行部

金井佑樹（ほっとらいふ相談室桃の郷） 坂本麻衣子（とがくししょうま相談支援室）

山崎美由紀（地域相談支援センターGland） 植村美香（ウィズ相談支援センター）

ケアマネ連絡会

小池晶代（まい・すてっぴ） 川俣伸枝、小林彩（長野市南部障害者相談支援センター）

長野市障害福祉課担当者 立原博之 松本岳史

## 1、年間テーマ

## 2、部会等の開催状況

日時		会場	人数 (人)	部会のテーマ	主な内容
月	日				
4	22	市役所		だれでも研修会	相談支援専門員の役割 ケアプラン作成について
5	7	市役所		新年度の顔合わせ ケースワーカーと話そう	年間予定 長野市障害者相談支援センター紹介 加算について 障害福祉課ケースワーカーと話そう
7	2	市役所		何があるかな？社会資源！	長野市社会福祉協議会より 「生活困窮者自立支援制度家計改善支援事業 及び日常生活自立支援事業について」 グループワーク：社会資源の共有
9	5	市役所		行動障害について	地域生活支援センターCoCo 内堀所長より 「地域で行動障がいのある方を支える ～事例を通して考える～」
11	5	市役所		台風 19 号災害について	長野市の被災状況について グループワーク：プランナーの立場で思った事 や困った事を話そう
1	7	中部公民館		自立訓練について	自立訓練事業所から事業内容等紹介
3	5	市役所		年度末のまとめ アンケート振り返り	※開催中止

### 3、機関紙、冊子、アンケート調査・行事など報告書

今年度の振り返りと来年度に向けて、アンケートの実施

### 4、課題について

#### (1) 主な検討課題

#### (2) 検討の目的と結果（現状）

#### (3) 引き続き検討が必要とされる課題

#### (4) 部会の運営体制について

- ・相談支援専門員と市のケースワーカー、ケアマネが連携を図り、運営した。
- ・市役所にて隔月開催。相談支援専門員が、伝達事項を含めて必要な情報交換をする機会とした。また、地域の情報や抱える課題など、顔を合わせ話しが出来る様、グループワークも積極的に取り入れた。
- ・執行部は、市内の北部・南部から 2 名ずつ新旧の調整をしながら選出。年度末のアンケート等を元に、執行部会で各回のテーマを設定、実施した。連絡会終了後は執行部で振り返りを行い、今後の予定について内容を詰めながら準備を行った。

### 5、総括（1 年間を振り返って）

- ・今年度の連絡会では、新規事業所の情報を知りたいという要望をもとに、開所状況を市から報告していただいた。また、事業所からの希望があれば、連絡会にて事業内容等をご説明いただいた。
- ・社会資源をテーマにした回では、地域の中のインフォーマルな社会資源をグループワークで共有した。グループごとの話し合いにとどまらず、体を動かしながらできた企画で、和やかに情報交換ができた。相談支援専門員初任者研修のインターバルと合同とし、今後の相談支援を担う受講生の方々にも参加していただいた。
- ・11 月の連絡会では、10 月に起こった「令和元年台風 19 号災害」を受けて、臨時のテーマ設定をした。長野市の被災状況の報告に加え、相談支援専門員の立場から感じたこと等をグループワークで話し合い、活発な意見交換ができた。